

中東における 平和を支える日本の取組 3本柱

第1の柱

ガザの統治メカニズムへの
中長期的な関与

第2の柱

パレスチナの国づくりに向けた
包括的な支援

第3の柱

CEAPAD等の日本独自の
イニシアティブを通じた
支援の輪の拡大



我が国の
パレスチナへの支援額

1993年以降の累計

約26億ドル

2023年10月以降の累計

約4億1000万ドル

第1の柱

ガザの統治メカニズム への中長期的な関与

日本はガザ復興のための
暫定統治機構に人員を派遣していきます。



Did you
know?

▶ 大久保武大使は、新たに創設されたポスト「外務大臣参与(ガザ復興支援担当大使)」に就任しました。

▶ 日本は、軍民調整センター(CMCC)(※)を含む国際的なパートナーと連携し、人道支援の調整に貢献しています。

※2025年10月の当事者間での停戦成立を受けて開設された施設で、ガザ地区をめぐる国際的な取組の調整業務を担っている。

第2の柱

パレスチナの国づくりに 向けた包括的な支援



UN-Habitat



JICA/久野 真一

日本は、食料、水、保健、医療、人材育成などの分野で、すべてのパレスチナ人（近隣諸国に居住する者を含む）のために、政府間組織やNGOと協力してプロジェクトを実施しています。

Did you
know?

▶ JICAを通じて、日本は廃棄物処理、保健医療システムの改善、上下水道システムの復旧のための機材や資材を提供しています。

▶ 日本はUNDPおよび UNMASと連携し、ガザ地区における瓦礫の撤去と不発弾の処理のためのプロジェクトを支援しています。

▶ 日本は復興のための公的支援と民間投資の効果的な連携に向けたシンポジウムを開催します。

第3の柱

CEAPAD等の日本独自の イニシアティブを通じた 支援の輪の拡大



日本は、パレスチナにおける平和と
繁栄を確保することを目的とした
独自のイニシアチブや会議を通じて、
国際社会の支援の輪を拡大しています。

Did you
know?

▶ 日本は「パレスチナ開発のための東アジア協力促進会合（CEAPAD）」(※)等の取組みを推進し、東南アジアのパートナーと協力して、パレスチナの喫緊のニーズに対応しつつ、国づくりを支援しています。

▶ 我が国の「平和と繁栄の回廊構想」を通じて、ジェリコ農産加工団地が開発され、パレスチナの社会経済成長を促進しています。

▶ 日本・パレスチナ開発基金は、パレスチナにおけるインフラ整備と能力開発を支援しています。

※ パレスチナ開発のための東アジア協力促進会合(CEAPAD)「二国家解決」による和平実現に向けて、東アジア諸国のリソースや経済発展の知見を動員しパレスチナの国づくりを支援すべく、2013年2月に我が国が立ち上げた地域協力枠組み。